

# 瞬間湯沸かし器

シリーズ～チェンジ～

**2016/3/20**



# 「雷の子」と呼ばれた弟子たち

父も仕事も捨て、イエス様について行った

- ・「少し進んで、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、舟の中で網の手入れをしているのを御覧になると、すぐに彼らをお呼びになった。この二人も父ゼベダイを雇い人たちと一緒に舟に残して、イエスの後について行った。」(マルコ1:19-20)

イエス様がつけられたあだ名

- ・「ゼベダイの子ヤコブとヤコブの兄弟ヨハネ、この二人には**ボアネルゲス**、すなわち、『**雷の子ら**』という名を付けられた。」(3:17)

# “瞬間湯沸かし器”ヨハネ

## サマリアでの出来事

- ・「イエスは、天に上げられる時期が近づくと、エルサレムに向かう決意を固められた。そして、先に使いの者を出された。彼らは行って、イエスのために準備しようと、サマリア人の村に入った。しかし、村人はイエスを歓迎しなかった。イエスがエルサレムを目指して進んでおられたからである。弟子のヤコブとヨハネはそれを見て、『主よ、お望みなら、天から火を降らせて、彼らを焼き滅ぼしましょうか』と言った。イエスは振り向いて二人を戒められた。」  
(ルカ9:52-55)

# “自己中心の野心家”ヨハネ

## 右大臣・左大臣事件

- ゼベダイの子ヤコブとヨハネが進み出て、イエスに言った。「先生、お願いすることをかなえていただきたいのですが。」イエスが、「何をしてほしいのか」と言われると、二人は言った。「**栄光をお受けになるとき、わたしどもの一人をあなたの右に、もう一人を左に座らせてください。**」イエスは言われた。「あなたがたは、自分が何を願っているか、分かっていない。このわたしが飲む杯を飲み、このわたしが受ける洗礼を受けることができるか。」彼らが、「できます」と言うと、イエスは言われた。「確かに、あなたがたはわたしが飲む杯を飲み、わたしが受ける洗礼を受けることになる。しかし、わたしの右や左にだれが座るかは、わたしの決めることではない。それは、定められた人々に許されるのだ。」ほかの十人の者はこれを聞いて、ヤコブとヨハネのことで腹を立て始めた。(マルコ10:35-41)

# イエス様に愛された弟子

最後の晩餐で、イエス様のすぐ隣にいた

- ・「イエスのすぐ隣には、弟子たちの一人で、**イエスの愛しておられた者が**食事の席に着いていた。」  
(ヨハネ福音書13:23)

イエス様の母、マリアを託された

- ・イエスの十字架のそばには、その母と母の姉妹、クロパの妻マリアとマグダラのマリアとが立っていた。イエスは、母とそのそばにいる**愛する弟子**とを見て、母に、「婦人よ、御覧なさい。あなたの子です」と言われた。それから弟子に言われた。「見なさい。あなたの母です。」そのときから、この弟子はイエスの母を自分の家に引き取った。(19:25-27)

# 初代教会の中心人物

## “大胆に”キリストの福音を語った

- 「議員や他の者たちは、ペトロとヨハネの**大胆な態度**を見、しかも二人が無学な普通の人であることを知って驚き、また、イエスと一緒にいた者であるということも分かった。」(使徒4:13)

## サマリアに遣わされた

- 「エルサレムにいた使徒たちは、サマリアの人々が神の言葉を受け入れたと聞き、ペトロとヨハネをそこへ行かせた。」(8:14)

# 「愛の書」と呼ばれる書卷

## ヨハネ福音書の著者

- 「これらのことについて証しをし、それを書いたのは、この弟子である。わたしたちは、彼の証しが真実であることを知っている。」21:24

## 本当の愛について教える福音書

- 「自分の命を愛する者は、それを失うが、この世で自分の命を憎む人は、それを保って永遠の命に至る。」12:25
- 「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」13:34

# 何がヨハネをチェンジしたのか？

マリアを引き取ったことか？

- 最後の最後まで誰かを思いやるイエス様の愛

もろくも崩れ去った夢

- 右大臣になるどころか目の前で師が殺される

復活のイエス様に会い、変えられる

- イエス様の本当の目的を知るとともに、本物の愛について悟る
- この世での出世などどうでもよくなる
- 「命の使い方」を知る
- 「互いに愛し合いなさい」がくちぐせとなった



# ヨハネの何がチェンジしたのか？

## 性格

- 短気 > 忍耐強い愛の人
- 自己中心 > 他人を思いやる人

## 人生観(価値観)

- この世の命 > 永遠の命

## 宗教観(神についての理解)

- 「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」3:16